

議会事務局・地方議会議員必見！

議会の弱点をチェックできる自己診断シート式

あなたにもできる 議会改革

改革ポイントと先進事例

早稲田大学マニフェスト研究所
議会改革調査部会

編

A5判・240頁 定価：本体2,000円+税

本書の 特色

- 「情報公開」、「住民参加」、「機能強化」の自己診断シートで弱点を克服
- 住民目線で課題を整理し、マニフェスト研究所のデータと先進事例で解決策を提示
- オープンガバメント時代の情報通信技術活用法や議員活動の事例を多数掲載

自己診断シート

基本項目	小区分	STEP	詳細項目	チェックした数
情報公開	A. 議事録、事前	1.	議事録の公開とスピード	チェックした数
		①	本会議だけでなく委員会も公開している	<input type="checkbox"/> 個
		②	インターネットで速やかに公開している	<input type="checkbox"/> 個
		③	検索システムを入れている	<input type="checkbox"/> 個
		④	検閲システムを入れている	<input type="checkbox"/> 個
		⑤	検閲システムを入れている	<input type="checkbox"/> 個
	B. 動画	3.	動画の公開状況	チェックした数
		①	動画を公開している	<input type="checkbox"/> 個
		②	本会議だけでなく委員会も公開している	<input type="checkbox"/> 個
		③	検索システムを入れている	<input type="checkbox"/> 個
		④	検閲システムを入れている	<input type="checkbox"/> 個
		⑤	検閲システムを入れている	<input type="checkbox"/> 個

3 視察報告の公開

税金で視察に行っているのだから、内容や成果をすべて公開するべきだわ。視察するだけでも残さないなんて、ただの観光旅行じゃない。

住民の目線で課題を整理

3つ未満だった項目は、後半のページのどのPOINTを参考にするとよいかをガイドします。

弱点克服のポイントをデータと事例で解説

視察報告の公開状況（2012年）

自治体	紙	インターネット	紙+インターネット両方	公開の義務付けなし
都道府県	87.0	10.0	4.7	0.0
市区	53.0	4.7	11.0	0.0
町	58.4	11.0	30.4	0.0
村	46.7	11.0	30.4	0.0
総計	55.9	11.0	30.4	0.0

理論的に改革の必要性を説くことも大切であるが、それが改革の直接の引き金になることは少ない。理論的に説得して反発されるより、先駆的な議会を紹介して内発的にやる気を起こさせる「善政競争」を仕掛ける方が効果があった。マニフェスト大賞の改革例を全国で紹介しているが、その反応は大きく、百の理論より一の実践の方が遥かに効果が高いことを実証している。居眠り議会を目覚めさせるためには、多くの気づきの機会を与えてそれぞれが切磋琢磨して主体的に善政競争の輪を広げることが最も効果があった。

その善政の実例と、全国の議会改革度調査を掲載した本書が、気づきのきっかけとなって、21年前の狂気と思われるほどの熱気でも地方分権推進の法律に邁進した国会に負けず劣らず、今度は地方議会から実質的な分権改革の渦を起こして、本格的な地方の時代が地方議会によってひらかれれば望外の喜びである。

早稲田大学マニフェスト研究所 所長 北川正恭



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
http://www.daiichihoki.co.jp

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640